

四極会寄附講義「会社研究」令和4年度 第2回目

令和4年4月20日(水) 13時10分

講師 株式会社 美装管理 代表取締役 高野 浩子(大学34回)

テーマ 「中小企業の経営者の立場から見た求められる人材とは？」

今回は、株式会社 美装管理 代表取締役に加え、大分県中小企業家同友会代表理事の重責を担い、一般財団法人四極会理事を勤められるなど、様々な分野で幅広いご活躍をされている高野 浩子氏(大学34回)が講義をされました。



まず、四極会については、最近の経済学部卒業生の4割強が女性であるため、その活動が注目されている女性部会「桃優会」について紹介されました。

続いて、自社「株式会社美装管理」の紹介では、同社の特殊技術である神社・仏閣の木部洗い清掃について会社の独自性・差別化の観点からお話をされました。また、高齢者の労働環境整備にも心を砕き、昨年、高齢者活躍企業コンテストで厚生労働大臣表彰を県内企業で初めて受賞されています。

さらに、中小企業家同友会の取組では、「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう！」の3つのスローガンを掲げ日々経営の勉強をしているとのことでした。

次に、就職を考える受講生に対して、自分のやりがい、将来自分を活かせる

か？自身のライフプランが描けるか？など会社選びのポイントや何事も前向きにとらえることができる人など、会社から求められる人物像についてアドバイスされました。

最後に、働くということに男性も女性もない、仕事は成果を出してなんぼ！女性の地位向上は自らの行動次第！など、女性の活躍できる社会についてのお話で、講義を締めくくられました。

